

CONTENTS

基本理念・経営理念.....	1
ESG経営の推進.....	3
外部機関による認証・評価.....	6

環境

気候変動.....	11
特集 脱炭素ビジョンの実現に向けて.....	19
生物多様性.....	21
汚染と資源.....	23
水の安全保障.....	28
サプライチェーン(環境).....	32
サステナビリティファイナンス.....	37
環境会計サマリー.....	39

社会

人権と地域社会.....	42
健康と安全.....	50
労働基準.....	56
従業員.....	63
サプライチェーン(社会).....	69

ガバナンス

コーポレート・ガバナンス.....	73
リスクマネジメント.....	83
コンプライアンス.....	87

データ集

11年間の主要財務・非財務データ.....	93
各ショッピングモールの2021年度データ(2022年2月末現在).....	95
従業員データ・現地法人ローカルスタッフ人数	
2021年度インプット/アウトプット(国内100モール).....	100

基本理念
お客さま第一

経営理念
イオンモールは、地域とともに
「暮らしの未来」をつくる
Life Design Developer[※]です。

※Life Designとは
商業施設の枠組みを越えて、一人ひとりのライフステージを見据えたさまざまな機能拡充をおこない、ショッピングだけでなく、人との出逢いや文化育成なども含めた「暮らしの未来」をデザインすること。

■イオンモールESGデータブック2022編集方針

当社はISO26000に対応するESG活動をおこなうとともに、国際社会全体の開発目標として2015年9月の国連サミットで採択された「我々の世界を変革する:持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された17項目の「持続可能な開発目標」の実現に寄与する企業活動に全社を挙げて取り組んでいます。本冊子は、データ集としてイオンモールグループのESGの取り組みを網羅的に開示しています。統合報告書2022、ESGレポート2022にも分かりやすく記載していますので、そちらもあわせてご覧ください。

情報開示の体系



●サステナビリティWebサイト:<https://www.aeonmall.com/sustainability/>
 ●IRサイト:<https://www.aeonmall.com/ir/>

対象期間:

2021年3月1日から2022年2月28日
対象期間外の情報についてはその都度表記しています。

対象組織:

イオンモール株式会社およびイオンモール株式会社に属するグループ企業とそれらが管理する施設を原則としています。環境指標については、イオンリテール株式会社から運営受託を受けている49モール、mozo wondercity、神戸ハーバーランドumie、カテプリ、イオンSENRITO専門館、株式会社OPAの商業施設を除きます。

参照ガイドライン:

GRI(Global Reporting Initiative)サステナビリティ・レポートニング・スタンダード2016
 環境省「環境報告ガイドライン2018年版」
 ISO26000 社会的責任に関する手引